

3月1日(月)全校朝会

初めに、元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

今日は3月1日です。令和2年度もいよいよ最後の月となりました。皆さんが今の学年で学校に来る日数は、1年生から5年生が18日、6年生は卒業式があるので19日です。あと少しですね。

そこで、今日は学年最後の月である3月の始まりということで、二つの言葉についての話をします。

一つは、「有終の美を飾る」という言葉です。有終の美を飾るとは、「最後までやり通して立派な成果をあげる」という意味です。今年度一年間、学習面や生活面で一生懸命頑張ってきた皆さんは、今日から始まる最後の月、3月もぜひ引き続き頑張って、有終の美を飾ってほしいです。

しかし、中には今まであんまり頑張ってこなかったな、ちゃんとできなかったなという人もいるのではないのでしょうか。そのような人のための言葉もありますよ。それは、「終わり良ければすべてよし」という言葉です。これは、「物事は結末がよければ、途中の失敗は大きな問題ではない、締めくりが大切である」という意味です。今の学年になってから、勉強をちょっとさぼってしまったな、夜遅くまで動画を見たりゲームをしたりしてしまっただらしな生活をしてしまったな、という人、大丈夫です。締めくりが大切なのです。最後の月である3月は、今までの学習や生活のまとめをしっかりやって、この一年間を「すべてよし」ということにしましょう。また、6年生の皆さんにとっては、小学校生活最後の月でもあります。「画竜点睛を欠く」ということのないように気を引き締めて生活していきましょう。

今日は、一年間を締めくる大切な月である3月の始まりということで、二つの言葉「有終の美を飾る」と「終わり良ければすべてよし」についての話をしました。お話を終わります。

